

【議事】定 1

(3) 第 17 号科学衛星(LUNAR-A)プロジェクトの状況について

JAXA の井上理事が冒頭の説明をした後、中島先生が資料 1-3 を説明した。当初計画から 10 年遅れ、遅れの原因であったペネトレータの開発目処が立ち、保管してあった母船の傷みが目立つ現状を説明し、4 つの開発計画見直し案を提示した。推進部会で審議されることになり、質問は出なかった。

松尾: 比較的駆け足で説明していただいたが、推進部会で審議することを考えてそのようにお願いした。ペネトレータがほぼ完成し、母船に問題があるということであるが、この場で質問することはないか。

それでは推進部会での審議をお願いします。

青江: 平成 16 年に対応策を審議した経緯があり、その事後評価と、中間評価とを一体で行うということによろしいか。

松尾: そのようにお願いします。

森口局長の離任の挨拶

森口: 来週の月曜日に異動になることが発令された。1 年半の任期の間、3 回の打上げがあったが全て成功した。失敗が起こると停滞が起こるので、そのようなことがなく、幸運であったと思っている。小泉首相の方針により、官から民への流れが大勢を占めている中で、宇宙はなかなかそのようにはならないものと認識して取り組んできた。政府が宇宙を支えるという認識である。